

# ニホンアワサンゴを核にした海域公園指定と地域振興の取組について

NPO法人自然と釣りのネットワーク 藤本正明

## 1 はじめに

## 2 ニホンアワサンゴとは

- ① 沖縄に生息するサンゴと同じ仲間－温帯性
- ② 生息域は千葉県～種子島の太平洋側と山口・島根県の日本海側
- ③ 生態
  - ・骨格を保有
  - ・ポリプの先－触手
  - ・褐虫藻（共生藻）が光合成→栄養を得る

## 3 周防大島のニホンアワサンゴ

- ① 生息地
  - ・地家室と小水無瀬島
  - ・地家室の群生地 of 広さ－日本最大級、世界最大規模？
- ② 原因
  - ・温暖化→アイゴの幼魚生息→磯焼け

## 4 調査・保護活動の経緯

2009年	2月	群生地 of 広さを測定	30m×20m
	6月	NPOによる調査・保護を開始	
	8月	成育測定 of ためのくい打ちを開始	
	9月	幼生保有を確認（産卵）	
		幼生放出を確認	
	10月	群生地一部死滅を確認	
	11月	幼生着生を確認	
		組成サイズを測定	

- 2010年 4月 世界最大規模の群生地（黒潮生物研究所による視察）  
セブンーイレブン緑の基金による助成  
地元「地家室」地区で説明会を実施
- 5月 なぎさ水族館で飼育を開始  
町へ調査結果を報告（NPO）
- 6月 山口県環境保全事業団による助成
- 7月 第1回調査・保護活動報告会を実施（NPO）
- 9月 支援自動販売機を設置（なぎさ水族館・コココーラウエスト・ネオス）
- 10月 第1回群生地海岸清掃を実施  
水槽での幼生着生に成功（なぎさ水族館・海響館）  
第1弾ポスターを作成（カワノ工業）  
「海域公園」指定のための要望書を提出（町→環境省）
- 2011年 1月 海域公園指定のための「予備調査」を実施（環境省）
- 2月 海域公園指定のための「予備調査」を実施（環境省）
- 3月 地元説明会を実施（地家室・佐連・沖家室自治会及び漁協）環境省主催
- 4月 中学校副読本に掲載（帝国書院）  
「二ホンアワサンゴ環境キャンペーンCM」の製作・放送（山口放送）
- 5月 低温による白化を確認
- 6月 二ホンアワサンゴ協議会設置のための勉強会を開催
- 7月 第2回群生地海岸・海底清掃を実施
- 9月 海域公園指定のための「本調査」を実施（環境省）  
「海の花束〜アワサンゴありがとう」リリース（マウンテンマウス）
- 11月 新群生地（小水無瀬島）を確認（NPO）  
周防大島海域保全シンポジウム（環境省）

## 5 今後の予定

- ① 海域公園指定
- ② 二ホンアワサンゴ協議会設置
- ③ ビジターセンター構想

## 6 終わりに